



鳥栖っ子

学校合言葉

～ わ を つ く ろ う ～

令和7年9月18日（木）

鳥栖市立 鳥栖小学校

文責 校長 古賀 泰伸

“手と手をつなぎ 心をつなぎ わ になって” みんなで助け合う みんなの笑顔のために

ご存じでしたか？子どもの携帯



16日の3校時目、この日は授業参観に合わせて6年生の親子を対象に、「ITサポートさが」の理事長陣内誠様をお迎えし、情報モラルの出前講座を行いました。

出前講座では、インターネット上にある情報やゲームはもちろんのこと、SNSやAIとの向き合い方など多岐にわたってご指導いただきました。講座中、真剣な表情で話を聞く姿や親子で話し合いながら聞く姿など、今日的な課題とあって親子で考える機会となっていたようです。

私は、すべてに参加することはできませんでしたが、この講座の中で「そうか！」と、とても納得した話がありました。それは、「スマートフォンや携帯電話は、親の物であって、みなさんはそれを借りているだけなんだ。これは、法律でちゃんと定められています。だから、親から、いつ見られてもよい使い方をしましょう。」というものです。

この話は、同日に行いました全校集会の中でも話した内容です。親子で、今後のスマートフォン等の使い方について話し合ってみてはいかがでしょうか。

鳥栖小学校のキャラクター決定!!

WEB 上では
非公開に
なっています

鳥栖小学校 150 周年を盛り上げる企画として、6年生を主体で1学期から取り組んでいたキャラクターづくり。全校に募集して、応募されたキャラクター案から投票で絞り、先生たちやPTAの意見も交えながらキャラクターが決定しました。

このキャラクターは、「とすっこくん」といいます。「とす小」という文字でデザインされており、キャラクターとしては「鳥栖小に通っているひよこ。鳥栖小が好きすぎて、もう150年も通っている。先生たちからおどろかされているが、これからも通う予定だ。」とのこと。子どもの発想は実にすばらしいもので、「学校が好きすぎて」という部分に作者の鳥栖小学校に対する思い、未来の鳥栖小学校がこうあってほしいという願いが見え隠れする作品に仕上がっていました。

このキャラクターは、今後、150周年の記念タオルや、記念誌に登場することはもちろんのこと、様々な行事等に活かしていければと考えているところです。

チラシを配付いたしました!!

「鳥栖小学校って150周年やったとね。知らなかった。」とのお言葉をいただきました。私の宣伝不足です。早速、学校運営協議会で話し合い、カラーでチラシを作成し、地域一軒一軒に配付することといたしました。ご覧いただければ幸いです。（寄付にご協力いただければありがたいです。）